

KAS

Cotton こっとな Up あっぷ

Vol. 99



これぞ、男の調理！！



作業目標達成×やりたいこと＝調理！！

詳しくは書面にて

目 次

- | | |
|---|-----------|
| ・「W・D・S・N 22 (Watage Daily Support News)」 | 《2～4 ページ》 |
| ～わたげ 「意欲」を持って作業に取り組む～ | |
| ・ 岩戸養護学校 現場実習受け入れ | 《5 ページ》 |
| ・ ものとらつくまるちとらつく | 《5 ページ》 |
| ・ 新任職員紹介 | 《6 ページ》 |
| ・ 法人決算報告 | 《7 ページ》 |
| ・ 後援会のご案内 | 《8 ページ》 |
| ・ ボランティアさん☆大募集中！！ | 《8 ページ》 |
| ・ 編集後記（編集部） | 《8 ページ》 |

発行人 神奈川県自閉症児・者親の会連合会

代表者 内田照雄 〒243-0035 厚木市愛甲910-1コープ野村6-109

(毎月1回15日発行) 購読料1部 50円

～わたげ編 「意欲」を持って作業に取り組む～ 「これぞ、男の調理だ！！」

今回は「これぞ、男の調理だ！！」と題しまして、作業を意欲的に行うことで高い目標を達成し、好きな「調理」に取り組む、飯野さんの姿を皆様にご紹介したいと思います。

◆調理スタートまでの経緯

わたげで活動をする際の目標課題として「作業に関する目標を自分で選択、決定し、その目標に向けて自立して行う」という取り組みを行いました。まず、自分で作業目標を選択し、通常より高い目標値に挑戦ができる日を設定しました。また、その挑戦を「スーパーチャレンジ」と名付け、挑戦するかどうかをご本人が選択し、挑戦する方法を伝えました。

ご本人は主にケーブル作業に取り組んでいます。作業回数は1日午前 午後の2回。作業種は、外皮の付いたケーブルを12.5cmに補助具を使いカットする作業を行っています。それまでのご本人の作業量、月の平均は1回（3時間）で571本でした。最低本数は100本、最高本数は700本と作業量に幅が出ていた状況でした。



ご本人に「意欲」があれば、毎回本気が出る！そう、職員はご本人の力を最大限に引き出せる期待を込め、目標課題を決め作業量の見直しをご本人と話しました。予め、職員が作業目標値を何個か用意をし、それをご本人の意志で選択をして貰いました。外皮ケーブル12.5cmカットでは、平均571本のところを約1.4倍の800本を選んでいきます。また、他の作業種では平均本数の数本多めの目標値を選ぶなど作業種により異なる、通常よりも高い目標値を選んでいる様子が伺えました。



さて、ご本人は目標が何もなく高い目標値を毎回挑戦し続けられるでしょうか？職員は同時に、作業を意欲的に取り組めるように、「出来高表」も用意をしました。それは、作業目標値が作業時間内に終了すると1点のチップが貰え、20点を貯める方法です。その点数も、獲得を楽しみながら貯まることが視覚的に判るものに工夫をしました。職員が用意した数種類の出来高表の中から、TVでおなじみの人気番組「飲ちゃんの仮装大賞」版を、ご本人が選択しました。

更に、出来高表が20点の目標を達成したときに何がしたいのかを職員とご本人とで話をしました。ご本人は「食事作り」をしたいと希望し、調理に取り組むことになりました。

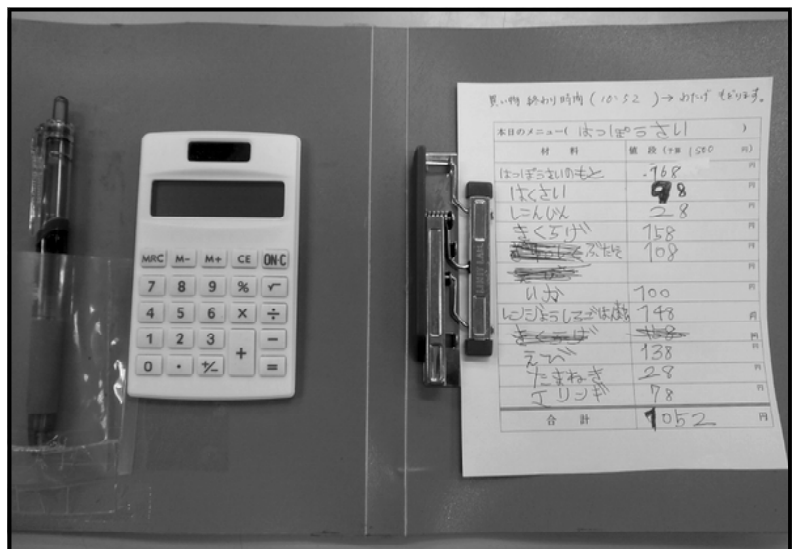
初めての出来高表20点が達成するまでは、ご本人が自分を励ますかのように「目指せ20点」、「がんばれ」と小声ではありますが発言する場面も見られました。スーパーチャレンジが達成出来ないこともありましたが、作業終了時間を過ぎても作業の手が止まらず、ご本人は頭と額に汗をかきながら作業を続行しています。しかし、作業時間のルールがあるため職員が「終了です」と声を掛けると、ご本人は「あー残念」「時間切れ、残念」「〇本だー」などの発言をし、目標が達成しなかったことを悔しがっている様に伺えました。そんな時、職員は「今回は〇〇本まで出来ましたね」「また、次にチャレンジしましょう」と声をかけます。以上の発言から、ご本人は「目標に達成したい」という強い思いがあると推測しています。目的を実現するため「意欲」を持って作業に取り組む姿には、ご本人の持っている素晴らしい力を感じ取ることができます。

スーパーチャレンジは、毎回挑戦出来るわけではありません。他の活動との兼ね合いもあり、週5回の設定日を設けています。毎回ご本人がスーパーチャレンジに挑戦するか、しないかは選択しています。2カ月後、見事にスーパーチャレンジの出来高表が20点貯まり、初めての調理を行いました。

◆「さあ買い物だあ」

調理に取り組み始めた頃は、職員が材料を事前に購入していました。しかし、現在では「メニュー 食材 買い物代の計算」までを、ご本人が行なっています。

スーパーでの買い物は、職員が付き添い見守り支援をしています。ご本人は、電卓と買い物リスト付きファイルを手に持ちながら、店内ではカートを使い材料を籠に入れては、買い物リストに材料名と金額を書き入れる事を繰り返します。そして、会計前に全ての材料が予算金額で買えるのかを電卓で計算し直した後、会計レジに進み材料を購入することができています。この方法を取り入れたことにより、ご本人が下記の様に「予算」を意識しての購入が出来るようになりました。



それは、メニュー「八宝菜」を作るため、職員と買い物へ行った時の話です。予算は1000円。いつものように、ご本人は材料を次々と買い物籠へ入れていきました。そして、会計前の計算で予算がオーバーになってしまったことがありました。その後、ご本人が取った行動は、材料の中からイカやエビなどの高価な食材を抜いて、最低限に必要な材料だけを残して予算内に抑えました。その気転の良さに、職員もビックリ！その後、無事に材料を購入し調理を行いました。しかし突然、調理中にご本人が職員に向かい「次は八宝菜」と言いました。職員は「ええ」と聞き直しました。ご本人は、再び「イカ エビ入りの八宝菜」と言いました。

その様子から、ご本人が本当はイカやエビを入れて八宝菜を作りたかったのではないかと推測しました。また、その想いを抑えて予算内の金額で買物することを優先したのではないかと推測しました。その想いに応え、職員も「次はイカ エビ入り八宝菜を作りましょう」と返答しました。このやり取りの様子をご家庭に伝え、次回は予算を上げて貰うことにしました。ご本人は、次の調理では念願のイカとエビが入ることに意欲を出し、作業に取り組みました。目標があるから頑張れる。また1からスタートする出来高表の点を、着実に貯め始めました。

◆「いざ、調理」

調理を始めた当初は、切り方 手順の工程を1つ1つ写真に撮り、提示書を使っていました。現在は、調理の手順は「八宝菜の素」の裏面に記載してある作り方を使っています。ご本人の調理手順は手際が良く、フライパンを使って炒める姿は調理人の様です。炒める目安は、職員がタイマーの時間を調整し伝えていきます。ご本人は黙々と炒め、調理に集中します。

材料の切り方は、さすが男らしくダイナミックにざくざく材料を切っていく包丁さばきは、まさに「男の調理」です。自ら、切り方の記載部分を見ながら、「短冊切り」「ざく切り」など独り語を言い、それぞれの材料を切っていきます。人参の皮剥きも「ピーラー」を使うなど、調理道具の扱いも理解しています。



出来上がりは、お店に並んでいる「八宝菜」と同じに感じます。

ご本人の食べる姿は、額に汗をかき、頭皮や首までもが汗で濡れながら、最後まで勢い良く食べていた姿は、男らしさを感じさせる一面でした。



「これぞ、男の調理!!」

飯野さん、今後も美味しい料理を作ってくださいね。
好きな調理に取り組むために、高い目標に自ら挑戦した飯野さんの姿は、とても素敵でした。

高橋 智子



～岩戸養護学校 現場実習受け入れ～

2012年6月18日（月）～22日（金）、養護学校高等部3年生の現場実習を受け入れました。受け入れに際して、学校での生徒さんの様子や、ご家族や担任の先生からの聞き取りを基に、卒業後の生活に活かせることを意識し、目標・課題を設定、実習のプランニングを行いました。実習を行った感想をご家族に寄せていただきました。

「ふぁず」実習を終えて

娘は重度の知的障害を伴う自閉症で、現在岩戸養護学校3年生です。

去年の夏に娘と「ふぁず」を見学させていただき、データに基づいたきめ細かな観察と、より伝えやすい手段の工夫などに感銘を受け、是非にとお願いして6月18日から、22日までの一週間実習をさせていただきました。

場所、人、活動の全てが初めての経験となる現場実習は、いつも緊張と、不安が極度に強くなる娘ですが、今回は自己調査票の記入や、職員さんによる学校の見学、私や担任との面談など、事前にアセスメントをととても丁寧にさせていただき、これ以上の準備はないと思えるほどでした。また、実習前にいただいたパンフレットを使い、スケジュールを確認出来た事で、娘の不安も半減したようでした。事前の準備の大切さを改めて再認識する機会となりました。

前日には、ふぁずまで場所を確認しに行き、いよいよ初日。電車とバスを使いふぁずに向かいました。玄関では少し表情の硬さはあるものの「ここね」という感じで自分から入室しました。三日目には「ふぁず、お仕事行くよ!!」と何度か言い、予定を確認しながら張り切っている様子も見られました。五日目の反省会では、作業や机拭き、休憩中などいろいろな場面の様子をビデオで報告していただき、「カードを立体的に工夫すると目に着きやすい事」「タイマーも日常的に利用してみても」「言葉だけでなくカードを人に渡す事でも伝える手段になる」など多くのアドバイスをいただきました。早速次の日から歯磨きと入浴後のドライヤーの時にタイマーを使い終了を分かりやすくしています。また、ニッパを使った銅線の切断が好きな事や、自分なりに作業をしやすいように工夫できる事など初めて知ったこともたくさんありました。

ほめられる経験が少ない娘ですので「人の言う事を一生懸命聞こうとする姿勢や、ほめられたり、理解できた時の笑顔は素敵です」との言葉も、心に響き嬉しかったです。

短い期間でしたが私たち親子にとって、とても実り多い実習だったと感謝の気持ちでいっぱいです。職員さん、利用者の皆さん、本当にありがとうございました!!

（角田 統子）

たんぽぽ・ヨコスカ ものどらっくまるちどらっく No.50

このコーナーでは毎月「横須賀たんぽぽの郷」最新ニュースをトピックスでお伝えして行きます。

篁一誠先生 ケース会議について

6月15日（金）、篁先生（PDDサポートセンターグリーンフォレスト）が来所されました。今回は『理解と表現』というテーマで職員に講義をして頂き、その後ケース会議を行いました。

広瀬宏之先生 ケース会議について

6月29日（金）、広瀬先生（横須賀市療育相談センター所長）が来所され、ケース会議を行いました。自閉症の方ご本人への障がいの告知など、先生の経験を基にしたアドバイスを頂きました。

◎ 新任紹介 ◎

こんにちは。4月よりわたがの非常勤職員として調理場で働かせて頂いています石川晴美です。

家では、父と主人と息子2人の男性陣に囲まれ、毒を吐く女王様として君臨しています。独身時代(その頃は白雪姫?)に精神障害者施設に勤めていた事もあり、調理が好きな事もあるって今の仕事に就けてとてもうれしく思っています。しかも月火水曜日の勤務の為、水曜日の夜にはひと足早く週末気分でお疲れ様の美味しいビールを味あわせてもらっています。



いろいろとデビューの遅い私で、出産を34才、41才でスノーボード、昨年48才でソフトボールをデビューしましたが、仕事は早く皆さんから信頼され役にたてるように頑張りますので、宜しくお願いします。

はじめまして。今年4月より縁あってこっとなはうすで働き始めました、小泉乃利子です！年齢は秘密です！こっとなはうすから徒歩5分の場所に住んでいます。現在は主人と二人で生活していますが、近くに独立した二人の子供が住んでおり、孫も4人います。

趣味は旅行(温泉)や料理、食事、掃除、ビデオ鑑賞などです。特に温泉が好きです。わたしは東北方面の秘湯ハンターなので聞いて頂ければ良い場所を教えます！また、良い旅先や、美味しい料理のお店など知っていたら教えて頂けると幸いです！



働くきっかけとしては、自宅からエフロン姿で通勤出来る職場を探していました。丁度、自宅から徒歩5分の場所にある、こっとなはうすのお仕事が集まっていたことを知り応募しました。仕事の内容としては、利用者さんのいない時間にこっとなはうすのお掃除や、料理の下準備などを行っています。直接的に利用者さんと接することは少ないですが、朝など出発時に利用者さんと顔を合わせて「おはようございます！」などと、挨拶などはしています。

これからも一生懸命マイペースで、長く働けたらと思いますので、どうか皆様よろしくお願い致します。

資 金 収 支 計 算 書

(自)平成23年 4月 1日 (至)平成24年 3月31日

勘 定 科 目		予 算	決 算	差 異
経常活動による収入の支	介護保険収入			0
	自立支援費等収入	88,934,000	89,071,692	-137,692
	利用料収入			0
	措置費収入			0
	運営費収入			0
	私的契約利用料収入			0
	補助事業等収入	3,959,519	3,959,942	-423
	経常経費補助金収入	11,969,000	11,968,864	136
	寄附金収入	647,000	666,790	-19,790
	雑収入	4,196,290	4,230,947	-34,657
	借入金利息補助金収入	852,500	852,500	0
	受取利息配当金収入	195,562	195,660	-98
	会計単位間繰入金収入			0
	経理区分間繰入金収入	308,000	303,000	5,000
	経常収入計(1)	111,061,871	111,249,395	-187,524
	人件費支出	71,899,440	71,896,753	2,687
	事務費支出	14,982,220	14,982,481	-261
	事業費支出	9,534,073	9,563,613	-29,540
	借入金利息支出	852,500	852,500	0
	経理区分間繰入金支出	308,000	303,000	5,000
	経常支出計(2)	97,576,233	97,598,347	-22,114
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	13,485,638	13,651,048	-165,410
施設設備等による収入の支	施設整備等補助金収入	12,857,000	12,857,000	0
	施設整備等寄附金収入			0
	固定資産売却収入			0
	施設整備等収入計(4)	12,857,000	12,857,000	0
	固定資産取得支出	13,613,250	13,613,250	0
	元入金支出			0
	施設整備等支出計(5)	13,613,250	13,613,250	0
	施設整備投資資金収支差額(6)=(4)-(5)	-756,250	-756,250	0
	借入金収入			0
	投資有価証券売却収入			0
財務活動による収入の支	借入金元金償還補助金収入	4,125,000	4,125,000	0
	積立預金取崩収入			0
	その他の収入			0
	財務収入計(7)	4,125,000	4,125,000	0
	借入金元金償還金支出	5,500,000	5,500,000	0
	投資有価証券取得支出			0
	積立預金積立支出			0
	その他の支出			0
	流動資産評価減等による資金減少額等			0
	財務支出計(8)	5,500,000	5,500,000	0
	財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,375,000	-1,375,000	0
	予備費(10)			0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	11,354,388	11,519,798	-165,410
	前期末支払資金残高(12)	122,871,867	122,871,867	0
	当期末支払資金残高(11)+(12)	134,226,255	134,391,665	-165,410

事 業 活 動 収 支 計 算 書

(自)平成23年 4月 1日 (至)平成24年 3月31日

勘 定 科 目		本年度決算	前年度決算	増 減
事業活動による収入の支	介護保険収入			0
	自立支援費等収入	89,071,692	86,492,299	2,579,393
	利用料収入			0
	措置費収入			0
	運営費収入			0
	私的契約利用料収入			0
	補助事業等収入	3,959,942	4,019,901	-59,959
	経常経費補助金収入	11,968,864	12,025,080	-56,216
	寄附金収入	666,790	696,740	-29,950
	雑収入	3,177,117	3,147,723	29,394
	借入金元金償還補助金収入	4,125,000	4,125,000	0
	引当金戻入			0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	6,535,324	6,603,323	-67,999
	事業活動収入計(1)	119,504,729	117,110,066	2,394,663
	人件費支出	70,842,923	70,327,919	515,004
	事務費支出	13,821,081	15,275,363	-1,454,282
	事業費支出	9,563,613	9,441,798	121,815
	減価償却費	9,129,649	9,401,122	-271,473
	徴収不能額			0
	引当金繰入	1,161,400	1,077,100	84,300
	事業活動支出計(2)	104,518,666	105,523,302	-1,004,636
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	14,986,063	11,586,764	3,399,299
事業活動外収入の支	借入金利息補助金収入	852,500	1,023,000	-170,500
	受取利息配当金収入	195,660	282,379	-86,719
	会計単位間繰入金収入			0
	経理区分間繰入金収入	303,000	259,000	44,000
	投資有価証券売却益(売却収入)			0
	有価証券売却損(売却収入)			0
	事業活動外収入計(4)	1,351,160	1,564,379	-213,219
	借入金利息支出	852,500	1,023,000	-170,500
	経理区分間繰入金支出	303,000	259,000	44,000
	投資有価証券売却損(売却原価)			0
特別収入の支出	有価証券売却損(売却原価)			0
	資産評価損			0
	事業活動外支出計(5)	1,155,500	1,282,000	-126,500
	事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	195,660	282,379	-86,719
	経常収支差額(7)=(3)+(6)	15,181,723	11,869,143	3,312,580
	施設整備等補助金収入	12,857,000	3,060,000	9,797,000
	施設整備等寄附金収入			0
	固定資産売却益(売却収入)			0
	国庫補助金等特別積立金取崩額			0
	特別収入計(8)	12,857,000	3,060,000	9,797,000
	基本金組入額			0
特別収入の支出	固定資産売却損・処分損(売却原価)	721,332	87,312	634,020
	固定資産売却損(売却原価)	12,857,000	3,060,000	9,797,000
	国庫補助金等特別積立金積立額	13,578,332	3,147,312	10,431,020
	特別支出計(9)	-721,332	-87,312	-634,020
	特別収支差額(10)=(8)-(9)	14,460,391	11,781,831	2,678,560
	当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	158,465,618	146,683,787	11,781,831
	前期繰越活動収支差額(12)	172,926,009	158,465,618	14,460,391
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)			0
	基本金取崩額(14)			0
	基本金組入額(15)			0
	その他の積立金取崩額(16)			0
	その他の積立金積立額(17)			0
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	172,926,009	158,465,618	14,460,391

貸 借 対 照 表

平成24年 3月31日現在

資 産 の 部		当年度末	前年度末	増 減
流動資産		152,395,752	127,203,146	25,192,606
現金預金	119,226,819	110,047,565	9,179,254	
有価証券	0	0	0	
未収金	30,378,671	15,071,140	15,307,531	
貯蔵品	0	0	0	
立替金	23,400	152,494	-129,094	
前払金	1,228,527	794,062	434,465	
短期貸付金	1,500,000	1,100,000	400,000	
仮払金	38,335	37,885	450	
その他の流動資産	0	0	0	
固定資産	268,688,595	264,973,676	3,714,919	
基本財産	196,384,190	189,458,549	6,925,641	
建物	112,704,818	105,779,177	6,925,641	
土地	83,679,372	83,679,372	0	
基本財産特定預金	0	0	0	
その他の固定資産	72,304,405	75,515,127	-3,210,722	
建物	1,135,255	1,341,331	-206,076	
構築物	3,209,172	3,541,194	-332,022	
機械及び装置	0	0	0	
車輛運搬具	8,148,065	10,443,138	-2,295,073	
器具及び備品	1,329,850	1,648,680	-318,830	
土地	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	
電話加入権・水道施設利用権	577,062	588,433	-11,371	
投資有価証券	8,000,000	8,000,000	0	
長期貸付金	0	0	0	
公益事業会計元入金	0	0	0	
収益事業会計元入金	0	0	0	
人件費積立預金	8,000,000	8,000,000	0	
修繕費積立預金	12,000,000	12,000,000	0	
車両運搬具積立預金	4,000,000	4,000,000	0	
移行時特別積立預金	18,111,371	18,111,371	0	
その他の固定資産	7,793,630	7,840,980	-47,350	
資産の部合計	421,084,347	392,176,822	28,907,525	

負 債 の 部		当年度末	前年度末	増 減
流動負債		18,004,087	4,331,279	13,672,808
短期運営資金借入金	1,500,000	1,100,000	400,000	
未払金	15,347,680	2,678,683	12,668,997	
預り金	1,156,407	552,596	603,811	
前受金	0	0	0	
仮受金	0	0	0	
その他の流動負債	0	0	0	
固定負債	29,498,050	35,045,400	-5,547,350	
設備資金借入金	22,000,000	27,500,000	-5,500,000	
長期運営資金借入金	0	0	0	
退職給与引当金	7,498,050	7,545,400	-47,350	
負債の部合計	47,502,137	39,376,679	8,125,458	
純 資 産 の 部				
基本金	41,510,583	41,510,583	0	
基本金	41,510,583	41,510,583	0	
国庫補助金等特別積立金	117,034,247	110,712,571	6,321,676	
その他の積立金	42,111,371	42,111,371	0	
人件費積立金	8,000,000	8,000,000	0	
修繕積立金	12,000,000	12,000,000	0	
車両運搬具積立金	4,000,000	4,000,000	0	
移行時特別積立金	18,111,371	18,111,371	0	
次期繰越活動収支差額	172,926,009	158,465,618	14,460,391	
次期繰越活動収支差額	172,926,009	158,465,618	14,460,391	
(うち当期活動収支差額)	14,460,391	11,781,831	2,678,560	
純資産の部合計	373,582,210	352,800,143	20,782,067	
負債及び純資産の部合計	421,084,347	392,176,822	28,907,525	

